



新年を迎えて

～地域に愛され頼りになる駐屯地の育成～



Metabaru

めたばる

発行

自衛隊目達原駐屯地
〒842-0032佐賀県神埼郡
吉野ヶ里町立野7-1
TEL.0952-52-2161



上記掲載のQRコードから目達原駐屯地ホームページを開覧できます。

九州補給処長 兼ねて

目達原駐屯地司令

陸将補 吉野 俊二



目達原駐屯地に所在する隊員及びご家族の皆様、また日頃よりご支援いただいている関係協力諸団体、OBの皆様、そして地域住民の皆様、明けましておめでとうございます。我が国周辺の国外情勢は、極めて速いスピードで質・量ともに日々変化しており、予断を許さない状況です。また、国内の自然災害においても昨年は、佐賀県を中心とした8月の前線に伴う大雨による災害や関東・甲信・東北地方を中心に猛威を振るった台風15号及び19号等、記録的な大雨により甚大な被害をもたらしました。このように我が国を取り巻く安全保障環境は国内外とも一層の厳しさを増していると認識しています。このため我々目達原駐屯地に所在する隊員も皆様の期待に答えることが出来るよう日々練成に励んでいます。

目達原駐屯地は、引続き、多次元統合防衛力の作戦基盤を支える西部方面隊の兵站及び航空科部隊の中核として、着実・確実な訓練や検証を積み重ねるとともに、防衛警備及び災害派遣等の任務を完遂するために準備を万全にしつつ、地域の皆様にも愛され頼りになる駐屯地の育成のために邁進してまいります。本年が皆様におかれまして輝かしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。

駐屯地部隊長 新年の挨拶



西部方面後方支援隊長



1等陸佐 柳田 常泰

明けましておめでとうございます。昨年12月1日付で西部方面後方支援隊長として着任しました柳田1佐です。目達原駐屯地の隊員とご家族の皆様、そして地域の皆様には、格別のご理解とご支援をいただいておりますが、本年も変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

西部方面後方支援隊は、地域の防災や災害対処に係る駐屯地の取り組みに積極的に参画するとともに、万一の災害派遣活動に際してはより高いレベルで支援任務を完遂できるよう、平素より物心両面の準備に精励する所存です。また、南西部地域の防衛態勢強化のため、九州補給処等との連携をさらに発展させてその実効性の向上に向けて邁進します。最後に、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心から祈念申し上げます。

九州補給処最先任上級曹長 兼ねて
目達原駐屯地最先任上級曹長



准陸尉 古賀 信雄

明けましておめでとうございます。12月より最先任上級曹長に上番いたしました。本年より本格始動いたします。駐屯地司令を補佐し、各部隊の最先任上級曹長等と連携し駐屯地の規律の維持部隊間の融和と団結のため、誠心誠意、情熱を持って精進してまいります。

第3対戦車ヘリコプター隊長



1等陸佐 土谷 克弘

あけましておめでとうございます。年末の着任から日は浅いですが、伝統を継承し創造を重ね、安全確保と任務完遂に邁進してまいりますので、引き続きご支援頂けるようお願い申し上げます。

西部方面ヘリコプター隊長



2等陸佐 湯浅 征幸

明けましておめでとうございます。12月1日付で西部方面ヘリコプター隊長として着任した湯浅2佐です。旧年中はお世話になり大変有難うございました。本年が皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう心からお祈り申し上げます。

第4飛行隊長



2等陸佐 前淵 啓介

あけましておめでとうございます。本年も飛行隊が保有する戦闘力を最大限発揮し、各種任務完遂に邁進する所存です。引き続きご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

鳥栖燃料支処長



3等陸佐 島ノ江 英毅

明けましておめでとうございます。本年も隊員一丸となって安全確実な燃料補給及び整備業務に努めてまいります。皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

西部方面管制気象隊 第1派遣隊長



1等陸尉 岡崎 秀樹

明けましておめでとうございます。方面隊唯一の飛行場管制業務を行う部隊として組織的な安全態勢を確立し、安定した飛行場の運用と安全な運航を確保してまいりますので本年もご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

第321基地通信中隊長



3等陸佐 上村 孝明

明けましておめでとうございます。中隊は創立45周年を迎え更に中隊一丸となって組織力を発揮し、通信のプロ集団として良質な安定した通信回線の提供に努め、任務を完遂してゆく所存です。ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

第134地区警務隊 目達原派遣隊長



1等陸尉 杉木 恵治

あけましておめでとうございます。本年も駐屯地や隊員のため、警務隊として出来ることを最大限実行していきたいと思っておりますので、どうか本年も宜しくお願い申し上げます。

西シ通群本部中隊 映像写真小隊空中伝送班隊長



3等陸尉 上妻 正太郎

明けましておめでとうございます。本年も首相官邸への映像配信を意識した即応態勢を堅持してまいります。引き続き空中伝送班に対するご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

九州補給処

九州補給処は10月21日から11月22日の間、令和元年度方面演習西演習に参加しました。

十文字原演習場及び沖繩米軍施設において、島嶼部における補給・整備について練成・検証を実施しました。この際、九州補給処を含め全国各補給処から補給品コンテナを多数輸送し、島嶼に展開する後方支援隊等に交付しました。また、沖繩に所在する米軍施設を活用して、兵站施設を開設するとともに、民間インフラを活用したシステム通信回線を構成し、沖繩FMA（方面前進兵站基地）における補給・整備の検証等を行い、作戦基本部隊の行動に連携した各種補給品の交付能力を向上する等多大な成果を得ることができました。11月6日には、十文字原演習場において補給統制本部長等の視察を受け、島嶼部の作戦における兵站支援の重要性を確認していただきました。

本訓練に参加した九州補給処 装備計画部 化学課長の小野3佐（FMA沖繩派遣隊 第2科長）は「鎮西01演習において、沖繩派遣隊は補給管理システムを野外で構成し、QRコードによる大量補給品の迅速な受入・各島嶼への補給品払出・整備要求に基づく第3段階整備・補給品輸送等を演練し、組織的に業務運営できることを確認しました。南西有事における実効性向上のため、引き続き検討深化・練成継続が必要と考えています。」と述べました。



システムによる検品(十文字原演習場)



処長キャンプキンザー視察



補給処長等会議(大分弾薬支処)



那覇駐屯地にて活動する隊本部要員

西部方面後方支援隊

「後方支援隊長着任式」
令和元年12月1日付で第9代後方支援隊長として柳田1佐が着任されました。「主動の保持」、「組織力の結集」の二点を要望する柳田1佐のもと、九州・沖縄各県に点在し約1500名の隊員が所属する新生後方支援隊は、令和の風を吹き込み、いかなる事態にも即応し、方面隊に作戦基盤を付与するとともに、いかなる脅威下においても間断なく支援を継続できる強靱な部隊を目指します。



着任式における巡閲

「隊年末行事」
西部方面後方支援隊は、令和元年12月20日に一年の労をねぎらうとともに、隊員、即自隊員、OB会長並びに隊員家族等も交えて年末行事を実施し、融和団結を図りました。最前任上級曹長が主催する家族等参加形のお楽しみ抽選会や恒例の餅つき、各部隊毎に余興等を実施し、笑顔で一年を締めくくる事ができました。



後方支隊長(右)と最前任上級曹長(左)

西部方面ヘリコプター隊

西部方面ヘリコプター隊は、令和元年12月20日(金)に年末行事を行いました。はじめに納行事として、ヘリ隊長以下全隊員で航空機と車両に対し、今年一年の感謝と来年の航空安全及び車両無事故の安全を祈願してお神酒を捧げました。また、OB会の方々を交えて餅つきを実施し、隊員相互及びOBの方々との交流を深める良い機会となりました。



お神酒を捧げる西ヘリ隊長

西部方面ヘリコプター隊は本年も各種任務及び各種災害派遣に即動必遂する所存です。



盛り上がる餅つき

安全を祈願する隊員

第321基地通信中隊

西部方面通信群第102基地システム通信大隊第321基地通信中隊は、10月30日(木)から11月9日(土)の間、方面總監検閲に参加しました。本検閲では、主要演習項目の戦況の推移に合わせた通信部隊の運用・連携、状況に即応する通信組織の構成・維持・運営の各種行動を行い、方面隊の作戦に最大限寄与したものと認めるとの評価を頂きました。



臨時巡回整備



屋間における警備予行



至近距離射撃予習

第3対戦車ヘリコプター隊

第3対戦車ヘリコプター隊は令和元年12月20日、令和元年の労をねぎらうとともに、部隊、隊員、隊員家族等との融和団結を図るため、年末行事を実施しました。年末恒例の餅つきや部隊毎の多種多様な余興に酔いしれ、全隊員が笑顔で年を締めくめることができました。



副処長と対戦ヘリ長



大爆笑の余興



やさしく丁寧に心を込めました。

第4飛行隊

第4飛行隊は、令和元年10月21日から31日までの間、日出生台演習場及び十文字原演習場において、令和元年度第3次師団長訓練検閲を受閲しました。本検閲では、総合戦闘力の最大限発揮の基盤となる練度について、評価判定を受け、進歩向上の資を得る事ができました。また、鎮西01においては、第4偵察戦闘大隊等と連携した情報訓練、第4後方支援連隊等と協同した衛生運用訓練に参加して、協同連携要領の実効性を向上させました。



警戒隊監視



隊本部指揮所状況

西部方面管制気象隊第1派遣隊

12月4日から12月15日にかけて健軍で実施されたYS訓練に4名の隊員が参加しました。空域の使用に関して米軍を含めた他部隊と調整する事が主たる任務でありました。が、普段の業務と異なり、管気隊の任務がどのように作戦の一端を担っているのか経験する事ができ、有意義なものとな



總監及び第40歩兵師団長との記念撮影



誇らしげな石川3曹



緊張気味な石川3曹

西シ通群本部中隊映像写真小隊空中伝送班

空中伝送班は、10月かから12月にかけて3回の映像伝送訓練を実施し、各種訓練を通じて即応態勢の堅持と映像伝送能力の向上に努めて参ります。

日(土)に実施された佐賀県原子力防災訓練では、佐賀県のニーズに基づき、唐津市沿岸部から玄海原子力発電所までの地震被害状況を撮影・放映し、防災関係機関との連携要領の強化を図ることがで



曹友会 家族ふれあいりんご狩り

令和元年9月28日(土)佐賀県佐賀市三瀬村藤原にあるマルヤスりんご園において佐賀・筑後地区曹友会主催で家族ふれあいりんご狩りを実施した。当日は秋晴れの中に、家族のふれあいを行うのにふさわしい、恵まれたりんご狩り日和で参加人数は29世帯85名が参加、目達原からは9世帯23名(大人12名、小人6名、3歳以下5名)が参加して頂いた。



新着任部隊長等紹介

九州補給処副処長 佐々木 龍太郎 1等陸佐 福岡県 通信科 「情熱をもって駐屯地、補給処をしつかりと支えられるよう頑張ります。」



西部方面後方支援隊長 柳田 常泰 1等陸佐 東京都 需品科 「主動の保持」「組織力の結集」



第3対戦ヘリコプター隊長 土谷 克弘 1等陸佐 北海道 航空科 「伝統と創造」



西部方面ヘリコプター隊長 湯浅 征幸 2等陸佐 北海道 航空科 「物心両面の準備の完整」「各特技者の組織化による戦闘力の発揮」



第134地区警務隊目達原派遣隊長 杉木 恵治 1等陸尉 大分県 警務科



九州補給処 総務部長 内野 敏紀 1等陸佐 福岡県 野戦特科



人事だより (再任用自衛官制度について) 再任用自衛官制度についてご存知でしょうか。毎年3月頃、定年2年前の方に、再任用希望調査を実施し、希望者を上申しておりますが、採用枠に対し希望者が少ないのが現状です。

再任用制度の趣旨は、精強性の維持を基本としつつ、高齢者の知識、経験を活用するとの観点から、現行の若年定年年齢を維持した上で定年退職以降に引き続き自衛隊で働く意欲と能力のある隊員を任用するもの(常備自衛官の定員の枠内)とあります。

再任用自衛官と同じ(特別勤務有り) 給与・定年退職時の年収の約6割を維持(民間は定年退職時の平均年収4割) 採用期間・1年(任期の末日が、60歳未満の場合は3年)を超えない範囲内 採用可能ポストは、法令上への適合、防衛任務上の要件により(補給処、業務隊等)制限されていますが、九処における可能ポストは、厚生から補給・整備管理等幅広く、職種指定もありませんが、幹部46ポスト・准尉・曹長27ポストさらにポスト増加を上申中であり、知識と経験を活かし定年後も自衛官としてまだまだ活躍できる方の希望をおまわしております。

再任用自衛官をお問い合わせは、総務部人事課へ

駐屯地成人式

1月9日(木)、目達原駐屯地において「目達原駐屯地成人式」を行いました。今年の成人者は46名(男性32名・女性14名)で、多くの陪列者、来賓者及び成人者のご家族と駐屯地の隊員に見守られながら、成人式は盛大に執り行われました。



令和元年の新語・流行語大賞には、ラグビーワールドカップで日本代表のスローガンとなった「ONE TEAM AM」が選ばれた。チームの心が一つにならなければボールを前に運ぶことができないラグビーにおいて、どの国よりも一丸となり、快進撃を続けた日本代表チームを目の当たりにし、多くの人が感動を共有するともに、我が組織もこのようにありたいと思ったことだろう。 その意味ではラグビー日本代表チームは、日本のあらゆる組織が「ONE TEAM AM」として団結を促進していくためのきっかけを作ってくれたのではないだろうか。 組織の団結は、構成員全員が目標を共有するとともに、各人が果たす任務・地位・役割を明確にし、それらが目標達成に向けて噛み合った時に発揮されるものと信じているが、我が部隊もこれを実現して部隊の目標達成に邁進するとともに、上級部隊の目標達成に寄与していきたいものである。

定年退官予定者 西ヘリ第2飛行隊長 3等陸佐 須田 旭 8日 九処付 弥永1佐

成人の抱負



総務部
小柳 壮一郎
成人することで世間からの目も変わると思うため、私生活の面から気を配った行動をしていき、一人前の自衛官になれるよう精進していきます。



調会部
鐘ヶ江 桃花
これまでお世話になった方々へ恩返しができるよう、日々頑張っています。



調会部
上村 亮斗
多くの失敗をしながら成人を迎えました。これらの失敗と同時に大切なものを学び、成長がすることが出来ました。これから更に成長していきたいと思えます。



調会部
坂田 聖華
成人を迎えるにあたり、今まで御指導頂いた上司、先輩、支えてくれた同期、後輩、家族への感謝の気持ちを忘れず、今まで以上に成長できるように精一杯頑張りたいと思えます。



整備部
迫 久瑠光
成人するにあたり、より社会人としての自覚と責任をもって行動するように心がけます。



整備部
三角 琳
成人としての自覚と責任をもって行動し日々努力します。



鳥栖支処
小坂 海
成人を迎えるにあたり、一番感謝の気持ちを親に伝えたいです。また、仕事面でも先輩に負けないよう先輩として、模範になるような先輩になりたいです。



第106全支
尾崎 拓磨
早く一人前になり、部隊に貢献できるように頑張ります。



第106全支
中山 雅彦
今まで支えてくれた両親のために、立ち向かえる強い心を身に付けるよう努力します。



第106全支
河野 裕大
自分のことで精一杯でしたが、先輩方の様に後輩を支えられるように頑張ります。



第106全支
中原 竜聖
大人として責任を持ち、色んな事に挑戦して頑張ります。



第106全支
外山 せるな
これからのさまざまな出会い一つ一つを大切に、日々を過ごしていきたいです。



第106全支
真弓 明
自分の力で将来を創造していき常に攻めの気持ちでいる精神的な強さを得たいです。



第106全支
川添 壮一朗
日々努力を怠らず自覚と責任感を持って過ごしていきたいと思えます。



第106全支
信國 悠治
強い責任感を持ち社会の役に立てるような人間に成長できるように日々努力していきます。



第106全支
北園 拓海
練習という言葉を目標に「心・技・体」を磨き上げ強い男になれるように日々精進します。



第106全支
東田 悠也
社会人としての言動に責任を持ち、より一層部隊に貢献できるように精進します。



第106全支
工藤 真樹
自分を育ててくれた家族への感謝の気持ちを忘れず、恩返しをしたいと思います。



第106全支
伊東 大翔
強い責任感と自覚を持って行動をし、先輩の見本となる人間になりたいと思えます。



第106全支
古垣 慧士
広い視野を持ち迅速な行動をすることを意識をし、より一層職務に専念していきます。



第106全支
大木 愛理
お世話になった人達へ感謝の気持ちを忘れず一歩一歩確実に成長していきたいです。



第106全支
淵上 海聖
責任感を持って行動をし、自分の事だけでは無く、先輩達の育成も頑張っています。



第106全支
福川 高之祐
自分の行動に責任を持ち、自覚ある行動で自分出来る事を邁進していきます。



第106全支
近藤 克己
陸曹候補生試験に合格し部隊の戦力として頼れる陸曹になりたいと思えます。



第106全支
田中 雄人
早く仕事を覚え自覚と責任感を持ち社会の戦力となるように日々努力していきます。



後支隊本部付隊
太田 修斗
私は、常に明確な目標を立ててひたむきに努力します。



後支隊本部付隊
藤内 混大
自分の言動に責任を持つ社会人になります。



後支隊本部付隊
山内 瑠偉
新成人として、万里一空の思いで日々の業務に取り組みたいと思えます。



3対戦ヘリ
前田 史穂
何事も諦めることなくチャレンジ精神を持ち続けたいです。



3対戦ヘリ
江島 悠翔
新成人として良識を持った大人になれるよう精進します。



3対戦ヘリ
坂田 彬穂
成人としての責任と向上心を持ち、多種多様な目標に挑戦し、道を切り開いていきたいです。



3対戦ヘリ
吉田 隆浩
新成人としての自覚を持ち、感謝の気持ちを忘れず何事も挑戦し続けられるよう努力していきたいです。



3対戦ヘリ
菊池 晨之助
まだまだ若者でありますが、ご指導ご鞭撻を頂きながら立派な社会人として成長していきます。



3対戦ヘリ
古川 恵太
今まで以上に自覚ある行動に心がけ、洗練された男になれるよう努力します。



西ヘリ
甲斐 大貴
成人としての自覚を持ち、何事にも積極的に行動していきます。



西ヘリ
白須 歩
20歳の節目を迎え、これからは今まで以上に刻苦勉励していきたいと思えます。



西ヘリ
古賀 海渡
様々な事にチャレンジし、多くのことを学び、今まで支えてくれた方々に恩返しします。



西ヘリ
河野 圭哉
日々成長する気持ちを胸に抱き、私を支えてくださる方々に感謝していきたいです。



4飛
宇留嶋 輝
いよいよ大人の仲間入りを迎えることができました。子供の頃、大人は完璧で何でも出来ると思っていた記憶があり、そのような夢や希望を与えられるのも大人の仲間入りをした今年からだと思っております。謙虚な姿勢を忘れず日々精進して参りたいと思えます。



4飛
光岡 央加
成人を迎えるにあたり、これまで私を育てて下さった両親、周りの方々に感謝し、社会人として自覚ある行動をしていきたいです。また、アビオニクス整備陸曹として、日々の業務を淡々とこなし、戦力となる様、日々精進していきます。



4飛
川内 海渡
成人を迎え、大人になったという事を改めて実感しました。これからは社会人として自覚ある行動に心掛けていきたいと思えます。また、今まで育ててくれた両親や、お世話になってる先輩方に恩返し出来るように頑張りたいと思えます。



4飛
藤山 憂花
成人を迎えるにあたり、今までよりもっと色んな事に積極的に取り組む、目標を達成していきたいです。また、これまで育ててくれた両親、成長させてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず頑張ります。



管制気象隊
園田 栞
感謝の気持ちを忘れず、これからも業務に邁進します。



321基通
藤永 紗帆
現状に満足することなく日々の努力を忘れず、部隊に貢献できるように頑張ります。



321基通
久保 彩
日々努力し、謙虚な姿勢で頑張っています。



321基通
鳩野 佳乃
様々な状況に対応できるように仕事内容の理解を深めたいです。

